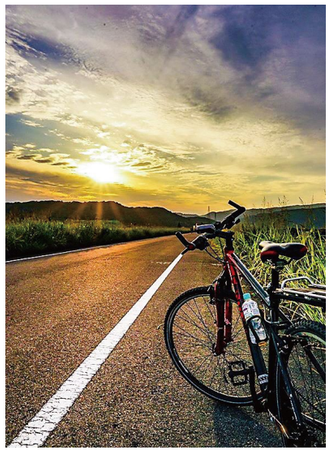
40th Anniversary

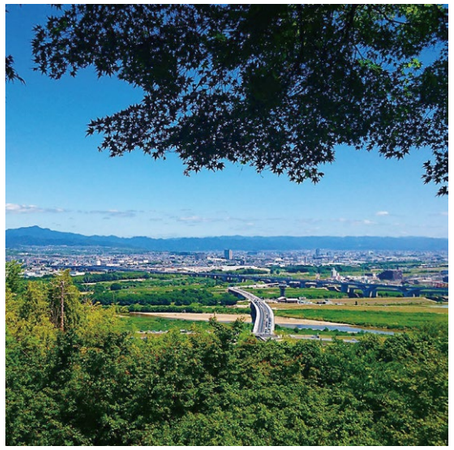
YAWATA

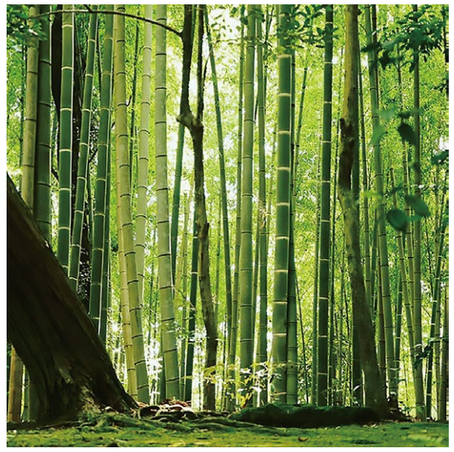
Municipal Handbook

“ひと”“まち”
輝く未来へ

八幡市市勢要覧　平成29年







インスタグラムで
「#やわふぉと」キャンペーン
参加者投稿写真

⑤市の鳥シジュウカラ
⑥橋本の住宅街にかかる虹
⑦安居橋と蔵
⑧石清水八幡宮の参道
⑨京都八幡木津自転車道線
⑩石清水灯燎華
⑪男山展望台からの眺望
⑫京滋バイパスと水田
⑬夕暮れの流れ橋
⑭男山の緑道

①背割堤の桜並木
②石清水八幡宮の竹林
③内里のヒマワリ畑
④青空の流れ橋

八幡市勢要覧

Contents

"やわた"の好きなところ（市民の声） My Favorites of Yawata 2
八幡の四季 Four Seasons of Yawata 4
八幡の歴史散策 Historical Exploration of Yawata 6
八幡市総合戦略 Yawata Comprehensive Strategy 8
八幡市40年のあゆみ The History of Yawata City for 40 years 10
八幡市の概要 Outline of Yawata City 12

やわたの好きなところ！

My Favorites of Yawata

自転車を楽しめる環境がある

竹之内 悠さん

人があたたかい

吉浦 美貴さん・響くん・奏くん

太鼓祭りが好き

三村 拓真くん

人が優しい

花澤 悠生さん・松田 幹也さん
後町 そらさん・山田 茉凛さん

すくすくの杜がお気に入り

山田 京花ちゃん

子育てがしやすい

上杉 篤さん・裕子さん

四季折々の景色が楽しめる

泉南京玉すだれ同好会のみなさん

安居橋が好き

新見エレナさん・レオナルドくん

少年時代に自然豊かな環境ですごせた

佐藤 康光さん（日本将棋連盟会長）

地域の人とのつながり

多田 隆二さん

茶畑、樹木など緑が豊か

吉武 芳子さん

国宝があるまち

西田 雄樹さん

流れ橋など風光明媚な景色がある

流れ橋工房はながのみなさん

手入れが行き届いた松花堂庭園

品田 芳雄さん

自然や歴史・文化があるところ

井口 香苗さん

夜の静けさの中で
行われる石清水祭

河谷 真理さん

市民の熱気を感じるところ

渋谷 孝則さん

泊まったり、温泉に入ったりできる
四季彩館

吉川 恭平さん

八幡の四季

Four Seasons of Yawata

春 Spring

背割堤の桜並木 Cherry blossoms on Sewari-Tsutsumi

約250本のソメイヨシノが1・4kmにわたって咲き誇り、お花見に訪れる人でにぎわいます。また、4月上旬には「八幡桜まつり」が開催されます。

筍 Bambooshoot

八幡市の代表的な特産品。そのほとんどが孟宗竹の筍で、肉厚でえぐみがなく、柔らかくて甘みがあります。

石清水灯燎華 Iwashimizu Touryouka

例年5月4日に開催される石清水八幡宮のライトアップイベント。境内が石灯籠や献灯の明かりでともされ、幻想的な雰囲気に包まれます。

松花堂つばき展 Camellia Exhibition at Shokado Garden

3月下旬～4月上旬に開催される松花堂庭園の春の風物詩。一輪挿しや盆栽、フラワーアートなど、つばきが趣向を凝らして飾られます。

秋 Autumn

善法律寺 Zenpouritsuji Temple

別名「紅葉寺（もみじでら）」とも呼ばれ、境内のモミジは足利義満の母・良子が寄進。境内に足を踏み入れると、見渡す限りのモミジに包まれます。

梨 Pear

初秋を伝える新鮮な甘さと香りを楽しめる梨。品種は「幸水」「豊水」が中心で、果肉が柔らかく多汁なのが特徴です。

ずいきみこし Zuikimikoshi

ズイキ（サトイモの茎）で屋根をふき、その年に収穫された約30種類の野菜が飾り付けられたみこし。10月、収穫への感謝と五穀豊穣を願って上奈良区内を巡行します。

石清水祭 Iwashimizusai Festival

9月15日に行われる三大勅祭の一つ。真夜中、約500人の神人が山を下り、山麓の頓宮で儀式を執り行う姿は、平安絵巻から飛び出してきたかのようで、「動く古典」とも言われています。

冬 Winter

安居橋 Ango Bridge

「たいこ橋」の愛称で市民に親しまれている木造の反り橋で、石清水祭の舞台にもなっています。橋のそばにある蔵と合わせた景観は、なんとも風情があります。

夏 Summer

松花堂庭園 Shokado Garden

国の名勝に指定されている庭園。「洛南の名園」とも呼ばれ、青々と生い茂る竹を中心に、春には桜やつばき、秋には紅葉が庭園を彩り、四季折々の景観が楽しめます。

大根干し Hanging out radishes

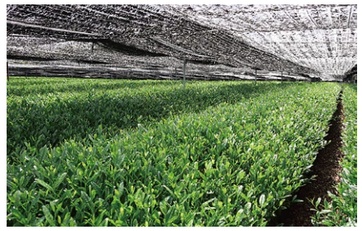
円福寺の修行僧たちが、托鉢先から寄せられた1000本以上の大根を数日かけてイチョウの木に干します。干した大根はたくあんにされ、春と秋に行われる万人講で精進料理として参拝客に振る舞われます。

鬼やらい神事 Oniyarai / The event to chase off the demons

石清水八幡宮の節分行事。鬼やらい人を始め、年男や年女たちが「鬼やろう」の掛け声とともに福豆を撒き、境内に現れた鬼たちを退散させます。

八幡市民マラソン大会 Yawata citizen marathon

ハーフマラソンや親子部門など、全15部門で行われるマラソン大会。市内外から1500人以上のランナーが集まり、八幡のまちを駆け抜けます。



碾茶（てんちゃ） Leaves of powdered green tea

木津川沿いで栽培されている抹茶の原料となる茶葉（浜茶）。緑色が濃く、苦みや渋みがない優しい甘さの最高級の茶葉です。

七夕まつり Tanabata Festival

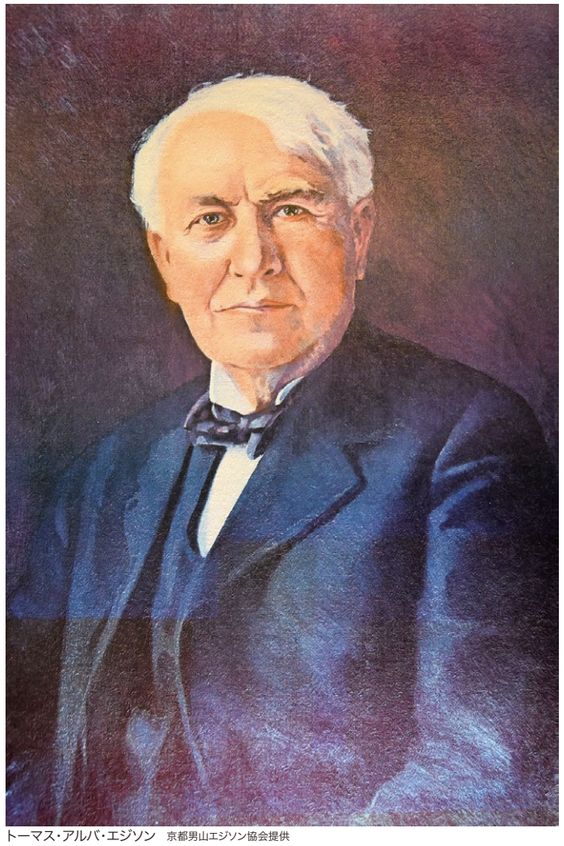
旧暦の七夕の時期に背割堤で開催されるイベント。灯籠や短冊を結んだ笹が飾り付けられた会場で、さまざまな催しを実施しています。

太鼓まつり Drum Festival

7月に行われる高良神社例祭の宵祭。屋形太鼓の担ぎ手たちが、太鼓の音に合わせて「ヨッサー、ヨッサー」と威勢の良い掛け声を上げながら、町内を勇壮に練り歩きます。

八幡ゆかりの人物

Persons in relation with Yawata



トーマス・アルバ・エジソン　京都男山エジソン協会提供

トーマス・アルバ・エジソン Thomas Alba Edison

世界の発明王として知られるエジソン。彼の発明品の一つである白熱電球には、八幡の竹が使われています。八幡の竹を炭化したフィラメントによってつくられた白熱電球は、世界に画期的な光をもたらしました。

「エジソン記念碑」は、エジソンの功績を後世に伝えるため、1934年に男山展望台に建立されました（現在は石清水八幡宮の境内に移設）。

この縁で、八幡市はエジソン生誕の地である米国マイラン村と友好都市協定を結んでいます。

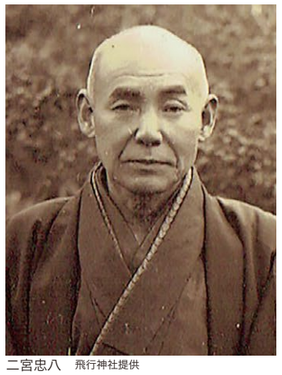
エジソン記念碑

エジソン電球

二宮 忠八 Chuhachi Ninomiya

ライト兄弟よりも先に飛行原理を発見し、飛行機の開発に尽力した航空界のパイオニア的人物。日本人初のゴム動力によるカラス型飛行器を作成し飛行に成功したり、人が乗れる玉虫型飛行器を考案したりと、飛行機の実用化を試みていました。

また、空の安全を願って自宅地内に、日本で唯一の航空安全の神社である飛行神社を創設しました。



二宮忠八　飛行神社提供

カラス型飛行器模型

飛行神社

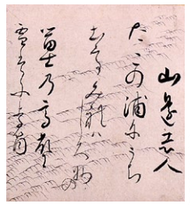
松花堂 昭乗 Shokado Shojo

石清水八幡宮の社僧で、著名な文人たちと集い、書・画・茶の湯・和歌などを介して、文化の発信基地として高い地位を占めていました。

多くの作品を残しており、特に書に関しては瀧本流・松花堂流という書風を確立し、寛永の三筆と称されています。また、花鳥・山水画、人物画などでも高い評価を得ています。

昭乗の好んだ四つ切箱は松花堂弁当として今も世に広まっています。

「松花堂昭乗自画像写」（部分）　松花堂美術館蔵



百人一首色紙帖のうち「山辺赤人」　松花堂美術館蔵

松花堂弁当

八幡の歴史散策

Historical Exploration of Yawata

"Yawata's Hachimansan"
- A national treasure sitting on Peak of Otokoyama

男山の峯に鎮座する国宝、やわたのはちまんさん。

石清水八幡宮 Iwashimizu Hachimangu Shrine

「やわたのはちまんさん」として親しまれ、本社10棟が平成28年2月9日に、八幡市で初めての国宝指定を受けました。
本殿は現存する八幡造のなかで最古かつ最大規模。日本三大八幡宮のひとつとして数えられ、古代に成立した荘厳な社殿形式を保持しつつ、近世的な装飾を兼備した完成度の高い神社建築として、極めて高い価値を持つ建物です。

八幡市には多くの歴史遺産が受け継がれています。平安時代初めの貞観2年（860年）の創建以来、公家や武家をはじめとして、広く崇敬を集めた石清水八幡宮、鎌倉時代初期に造られた木造阿弥陀如来坐像、江戸時代初期に松花堂昭乗によって造られた松花堂など数々の文化財が静かにたたずんでいます。

また、八幡産の竹を白熱電球に使ったトーマス・アルバ・エジソン、江戸時代の文人僧で寛永の三筆と称される松花堂昭乗、空への夢を追って飛行機の実用化を試みた二宮忠八は八幡と縁のある人物として有名です。

それぞれの時代に育まれた文化を感じ、今に至る歴史物語をひもといてみてください。

Many historical heritage is inherited in Yawata city. Since its inception in 860, Iwashimizu Hachimangu Shrine has been revered by many people including court nobles and samurais. The cultural properties, such as wooden seated statue of Amida Nyorai carved in the early Kamakura period, and Shokado built by Shokado Shojo in early Edo period, stand quietly.

Thomas Alba Edison who used bamboo from Yawata for incandescent light bulb, Shokado Shojo, one of the three famous ancient calligraphers of Kanei as well as a priest of letters of Edo period, and Chuhachi Ninomiya who tried to put an airplane into practical use following his dream to the sky - they all are famous in relationship with Yawata.

You can sense the cultures cultivated in each period and try to trace the historical story leading up to the present.

草庵「松花堂」Soan "Shokado"

石清水八幡宮の社僧であり、文化人でもあった松花堂昭乗が、晩年に男山山腹の泉坊の一角に建てた庵。現在は松花堂庭園内に移築。京都府指定文化財。庭園は国指定史跡名勝指定。

正法寺 Shoboji Temple

徳川家康の側室であったお亀の方の菩提寺。建久2年（1191）に建立。天文15年（1546）には、後奈良天皇の勅願寺となりました。本堂・大方丈・唐門は国指定重要文化財。

伊佐家住宅 Isake's House

江戸中期の南山城地方における代表的な庄屋屋敷のひとつ。主屋は享保19年（1734）に建築され、厚さ約1メートルもある茅葺の屋根は必見。国指定重要文化財。

木造阿弥陀如来坐像 Wooden seated statue of Amida Nyorai

鎌倉時代初期に造られ、もとは八角堂の本尊として石清水八幡宮の山中にあった仏像。中品中生の説法印を結び、後背は13体の化仏を配した4.8メートルもある大作です。現在は正法寺の宝物館に安置されています。国指定重要文化財。

八幡市 総合戦略

Yawata Comprehensive Strategy

To be an attractive town in which people want to live and to keep living

住みたい 暮らし続けたい 魅力あるまちへ

将来にわたって活力ある地域を維持しながら、住みたくなる・暮らし続けたくなるような魅力あるまちにしていくため、コンセプトや方向性、実現に向けた各種具体的政策を「八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」としてまとめています。

八幡の〝まち〟と〝未来〟に輝きを生み出し、八幡を知り、共感してもらえる人が増えることをめざして、「輝く〝まち〟と〝未来〟！みつ星★★★やわた」をコンセプトに、平成27年度から平成31年度までの5年間を目標期間として取り組んでいます。

この総合戦略はアクションプラン（行動計画）として平成30年度からの第5次八幡市総合計画にも継承し、まちづくりを進めていきます

In order to develop Yawata City as an attractive town in which people want to live and to keep living, maintaining a vigorous area for the future, we summarize the basic concept, the direction of community development and various concrete policies into “Yawata City Comprehensive Strategy for Regional Revitalization”.

Aiming to create glows in “the town” and “the future” of Yawata, and to stimulate people to understand and sympathize with Yawata City, we are working on the target period of five years from FY2015 to FY2019, under the concept of “Shining Town and Future! Three-star, ★★★Yawata”.

This comprehensive strategy is succeeded by the 5th Yawata comprehensive plan from FY2018 as the action plan. We keep on developing the city.

基本的方向

❶ 子どもが輝く未来の創生

八幡の未来をつくる子どもたちが、次代を生きる力を育むとともに、夢と志を抱き、それらに挑戦しようとする力を育成します。また八幡の子育て環境の魅力を発信し、八幡で子育てをしたい、しつづけたいと思う人を増やします。

❷ 健幸都市の創生

人々がいつまでも「健康」で「幸せ」を感じ、いきいきと輝きつづけるまちにしていくことが求められています。そのためにも、ウェルネス（健幸：健やかで幸せに暮らせること）をまちづくりの中核におき、本市で暮らすことで健幸になれるまちづくり（＝スマートウェルネスシティやわた）を進めます。

❸ 文化と暮らしの創生

八幡には魅力的な文化や暮らしがありますが、それらの磨き上げや情報発信は十分ではありません。今後、これらの魅力を磨き上げ、世界や日本に誇れるまちとなるよう、様々な面から〝チャレンジ〟を進めます。

輝く“まち”と“未来”！ みつ星やわた

市民協働でつくるまち

これからのまちづくりを進めていくためには、市民、NPO、事業者などと、行政が対等の立場に立って協働により取組を進めていくことが大切です。

★自治会活動
かつての「向こう三軒両隣」を目指し、自治組織団体単位でのさまざまな取組や活動が行われています。

★市民協働活動センター
NPO団体など営利を目的としない活動を支援するための共有スペース（施設）を提供し、活動団体の運営・活動・立ち上げ等の支援も行っています。

★やわたご意見たまて箱
まちづくりを市民の皆さんと進めていくため、市政に関するご意見やご提案をお伺いしています。

八幡市40年のあゆみ

The History of Yawata City for 40 years

都々城村、有智郷村、当時の八幡町が合併し、昭和29年に新しい八幡町が誕生。まちの発展にともなって昭和52年11月1日に八幡市として市制を開始しました。40年のあゆみを写真とともに紹介します

Merging Tsuzuki village and Uchigou village, Yawata town was newly founded in 1954. With the development of the town, municipality organization started as Yawata City on November 1,1977. We will introduce our history of 40 years with photos.

1970

- **昭和52年（1977）** 男山団地完成
- 市制施行「八幡市」となる 1
- **昭和53年（1978）** 福祉事務所設置
- 基本構想制定
- 市役所新庁舎開庁 2
- 人口6万人突破
- 母子健康センター・休日応急診療所開所
- **昭和55年（1980）** こども動物園開園

1980

- 八幡市民図書館開館
- **昭和56年（1981）** 志水公民館開館
- 美濃山浄水場完成
- **昭和57年（1982）** 非核平和都市宣言
- 市歌・八幡八景制定
- **昭和58年（1983）** 男山が京都府歴史的自然環境保全地域に指定
- 八幡市駅前広場完成 3
- 人口7万人突破
- 文化センター開館
- **昭和59年（1984）** 山柴公民館開館
- **昭和60年（1985）** 八幡排水機場に樋門完成
- **昭和61年（1986）** 米国オハイオ州マイラン村と友好都市協定締結

第43回京都国体秋季大会

市制施行記念式典

新消防庁舎

市役所新庁舎

コミュニティバスやわた

八幡市駅前広場

第26回国民文化祭開催「おやじたちのコンサート」

1980

- **昭和62年（1987）** 市民スポーツ公園・体育館完成
- 男山レクリエーションセンター完成
- 橋本駅前にバスターミナル完成
- 新基本構想策定
- **昭和63年（1988）** 背割堤の桜並木を一般開放
- 川口コミュニティセンター開館
- 第43回京都国体秋季大会開催（ハンドボール・綱引き競技） 4
- **平成元年（1989）** 京都府が男山を鳥獣保護区に設定
- **平成3年（1991）** 男山を「ふるさとの森」に指定
- 男山文化ホール・男山市民図書館開館
- **平成4年（1992）** 八幡排水機場の全施設完成
- 山手幹線供用開始
- 中国陝西省宝鶏市と友好都市提携締結
- 市の鳥に「ンジュウカラ」制定
- **平成5年（1993）** 八幡警察署開署
- 生活情報センター開設
- 教育研究所開設
- 美濃山高区配水池完成
- **平成7年（1995）** 上奈良ずいきみこし40年ぶりに復活
- **平成8年（1996）** 自治連合会が発足
- 第3次総合計画策定
- **平成9年（1997）** 八幡市駅前に観光案内所開設
- 市のシンボルマーク決定
- 京都総体（高校総体）開幕（ハンドボール）
- **平成10年（1998）** 子育て支援センター開設
- 福祉センター・障がい者生活支援センター開設
- 生涯学習センター開館
- ふるさと学習館開館
- **平成11年（1999）** 志水防災広場完成
- **平成13年（2001）** 円福寺周辺を「ふるさとの森」に指定
- 八幡市駅前自転車駐車場開設

京都府南部豪雨

「だんだんテラス」開設

子ども・子育て支援センター開館

松花堂及び書院庭園が名勝指定

健康フェスタ

石清水八幡宮本社10棟・附棟札3枚が国宝指定

さくら茶会

新名神高速道路（城陽―八幡京田辺間）開通

2000

- **平成14年（2002）** 環境自治体宣言
- 松花堂美術館開館
- やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」開館
- 美濃山コミュニティセンター開設
- 市の花木に「ツバキ」を制定。
- **平成15年（2003）** 第二京阪道路（巨椋池IC―枚方東IC）開通
- 新消防庁舎・市民防災広場開設 5
- 第二外環状道路（大山崎JCT―久御山JCT）開通
- 新淀川御幸橋開通
- **平成16年（2004）** 有都福祉交流センター開館
- **平成17年（2005）** コミュニティバスやわたの実証運行開始 6
- **平成19年（2007）** 第4次総合計画策定
- 第二京阪道路（内里―京田辺市松井間）の側道部開通
- 地域活動支援センター「やまびこ」開設
- **平成21年（2009）** 市町村広域災害ネットワーク協定締結
- 淀川三川ふれあい交流背割堤七夕まつりを初開催
- 京都地方税機構が発足
- **平成22年（2010）** 第二京阪道路全線開通
- 新木津川御幸橋開通
- **平成23年（2011）** 市内全小・中学校の耐震化完了
- 新防災行政無線の運用開始
- 第26回国民文化祭・京都2011開催（松花堂昭乗展・おやじたちのコンサート） 7
- **平成24年（2012）** 石清水八幡宮が国史跡指定
- 昭乗広場完成
- 教育支援センター開設
- 京都市との保育園広域入所を開始
- 京都府南部豪雨で床上浸水28戸、床下浸水280戸、山腹崩壊等17カ所の被害 8

2010

- **平成25年（2013）** 市立幼稚園の耐震化完了
- 市民協働活動センター開設
- 京都府初の認定こども園として有都こども園開園
- 男山地域まちづくり連携協定締結
- 男山団地中央センターに「だんだんテラス」開設 9
- 八幡小学校区内に市内初の「ゾーン30」を設定
- **平成26年（2014）** 市役所第二分庁舎開設
- 松花堂及び書院庭園が名勝指定 10
- 健康マイレージ事業開始・健康フェスタを初開催 11
- 四季彩館に農産物直売所オープン
- **平成27年（2015）** 「流れ橋周辺に広がる浜茶の景観」が京都府景観資産に登録
- 男山地域再生に向け「男山やってみよう会議」を設置
- 本市を含む山城地域8市町村の構成文化財が日本遺産に認定（「日本茶800年の歴史散歩―京都・山城～」）
- 子ども・子育て支援センター開館 12
- 地域消費喚起型・生活支援型のプレミアム商品券を発行
- 地域包括ケア複合施設YMBT開所
- 毎月第1土曜日を「ウォーキングの日」に制定
- **平成28年（2016）** 石清水八幡宮本社10棟・附棟札3枚が国宝指定 13
- まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
- 住民票等コンビニ交付サービス開始
- **平成29年（2017）** さくらであい館オープン
- 茶いくるスポットオープン
- 市道橋本南山線延伸部開通
- お茶の京都博オープニングイベント「さくら茶会」開催
- 新名神高速道路（城陽―八幡京田辺間）開通 14 15
- 中学校給食開始

八幡市の概要

Outline of Yawata City

八幡市へのアクセス

電車の場合

京都 —近鉄 8分— 丹波橋 —京阪 12分— 八幡市

大阪 —JR 7分— 京橋 —京阪 25分— 八幡市

車の場合

京都 —阪神高速、第二京阪 京都市内から約15分— 八幡東IC

大阪 —阪神高速、近畿道、第二京阪 大阪市内から約35分— 京田辺松井IC

八幡あれこれ

❶ さくらであい館 Sakura-Deaikan

平成29年3月にオープンした淀川三川合流域の拠点施設で、一般の人が利用できる売店や学習室なども併設。高さ25mの展望塔からは木津川、宇治川、桂川の三川、春には背割堤の桜並木を見渡せます。

❷ 高良神社 Koura Shrine

日本三大随筆の一つである「徒然草」の第52段に登場する仁和寺の法師が、石清水八幡宮と思い込んで参拝した神社。この一説にちなんで平成29年、「徒然草エッセイ大賞」を創設。

❸ 上津屋橋 Kouzuya Bridge

長さ356.5mを誇る日本最長級の木橋。通称「流れ橋」と言い、川が増水すると、橋板が流れるように作られています。また、河川敷に広がる浜茶との景観は、日本遺産に認定されています。

❹ 男山ケーブル線 Otokoyama Cable Line

京阪八幡市駅と石清水八幡宮を結ぶケーブル線。その途中にかかる男山橋梁の高さは43mで、全国の鋼索鉄道で日本一の高さを誇ります。

❺ こども動物園 Children's Zoo

さくら近隣公園内にある動物園。ヤギや九官鳥、インドクジャクなどの動物が飼育されており、来園する子どもたちを楽しませてくれます。

❻ 子ども・子育て支援センター すくすくの杜 Sukusuku no Mori

京都府内産木材を使用した木造建築で、木々に包まれた「やさしい森」をイメージ。子育て中の親子が自由に遊び、交流し、情報交換や育児相談ができる場です。

What's YAWATA

地　勢

八幡市は、京都府の南西部、木津川・宇治川・桂川の三川が合流して淀川となる地点に位置しています。面積24.35㎢、東西約6・7km、南北約8・5kmで、京都市・久御山町・京田辺市の区域内に飛地を有しています。市北部に鉄道、中央に国道1号、南部に第二京阪道路が通っています。また、新名神高速道路が一部開通し、交通の要所として整備が進められています。

【八幡市の人口】
（平成29年9月1日現在）

- 総 人 口：7万1815人
- 男性人口：3万4978人
- 女性人口：3万6837人
- 世 帯 数：3万2576世帯

市　章

周囲の竹は、伸びゆく若い力と困難に打ち勝つ根強さを、中央の2羽の鳩は、八幡市の頭文字である「八」をかたちどるとともに、平和と友愛の精神を表現しています。竹と鳩は、ともに八幡市にゆかりの深いものです。町村合併10周年を記念し、広く公募して昭和39年に制定しました。

シンボルマーク

八幡市の頭文字「Y」と、市民が腕を広げ元気に飛躍する姿をデザイン化した躍動感あふれるものです。Y部分の青色は誠実さと美しい自然を、オレンジ色の円は明るい未来と希望を表しています。市制施行20周年を記念し、広く公募して平成9年に制定しました。

友好都市

アメリカ合衆国 オハイオ州マイラン村

発明王のトーマス・アルバ・エジソンの生誕地。エジソンが白熱電球のフィラメントに八幡の竹を使って実用化に成功したことを縁に昭和61年、友好都市協定を締結。

中国陝西省宝鶏市（せんせい ほうけい）

三国志の舞台としても有名な「五丈原（ごじょうげん）」や漢代建築の「法門寺」など、多くの遺跡や古建築物が残されている歴史都市。平成4年、友好都市提携を締結。

市の花　サツキ

昭和42年10月1日制定

市の木　クスノキ

昭和42年10月1日制定

市の鳥　シジュウカラ

平成4年12月10日制定

市の花木　ツバキ

平成14年11月1日制定

八幡ゆかり

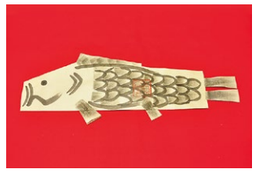
松花堂弁当

松花堂弁当は八幡発祥。松花堂昭乗が愛用していた十字に仕切られた箱をモデルに器を作り、料理を盛り付けて料亭で出されたのが始まりです。

八幡巻き

石清水八幡宮山麓に流れる放生川の土をあげ、栽培されたゴボウをウナギやドジョウで巻いた郷土料理。

紙鯉



紙で作られた鯉を床の下に敷くと、床ずれ防止になると言われています。

岩田帯

安産を願って妊婦がお腹に巻く帯。その昔、八幡市東南部の岩田を通りかかった際に産気づいた京の都のお姫様を、岩田の綿を敷き詰めて寝かせたところ、無事に元気な赤ちゃんが生まれたことが起源。その後、縁起を担ぎ、綿を紡いで布を織り、帯にするようになりました。

梨　筍　碾茶

（4～5ページを参照）

八幡市市勢要覧

発行年月

平成29年11月

発行

八幡市

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地
TEL(075)983-1111／FAX(075)982-7988
http//www.city.yawata.kyoto.jp/

Municipal Hand Book

Date of publication : November 2017

Published by : Yawata City
75 Yawatasonouchi, Yawata City, Kyoto 614 - 8501